イルダリの日記　第3巻

この迷宮は私にぴったりだ。誰にも邪魔されずに復讐の計画を練る事ができる。命令を果たさせるために、たくさんのアッシュスポーンを作り、精霊たちを呼び出した。だがそれでも足りない事は分かっている。ネロスは海千山千のウィザードだ。私はもっと力をつける必要がある。

もう被験者となる者もいない。ニヤを除いては。彼女は最後まで取っておいたのだ。最初に私がここへ来た時、彼女は友人のように振舞った。だがもう私は真実を知っている。声が彼女のうそと裏切りをすべて教えてくれたのだ。彼女はネロスと組んで、私を破滅させようとしている。彼女のために特別な実験を取っておいた。終わるまでにはかなりの時間がかかるだろう。

ネロスを直接攻撃する事はできない。彼の力が強過ぎるからだ。だが、彼の人生を不愉快なものにしてやる事はできる。私は彼の執事を殺し、家を萎れさせてやった。高価なお茶にも毒を仕込んでやるべきかも知れない。それにはもっと腕の立つ手駒が必要だ。アッシュスポーンは不器用過ぎて、そんな繊細な仕事には向かない。

イルダリの日記 第**3**巻

FormId	dragonborn.esm:027E4F
Owning plugin	dragonborn.esm
Local FormId	027E4F
Editor ID	DLC2IldariJournalV3
Inventory image	(none)
Menu art	HighPolyJournal
Value (gold)	5
Type	Book or tome
Weight	1
Can be taken	Yes
Teaches	(none)
Inventory description	(none)
Keywords	VendorItemBook
Locations	2
Leveled lists	0
Scripts	0

© Bethesda Softworks LLC and the authors of the mods in the load order.
Exported and generated with SkyrimSourceExporter.